

2016年7月26日

スバル 新型「インプレッサ」(国内仕様車)を公開

～ スバル初の歩行者保護エアバッグと、アイサイト(ver.3)を全車に標準装備 ～

- スバル初の歩行者保護エアバッグと先進運転支援システム「アイサイト(ver.3)」を全車に標準装備
- 次世代プラットフォーム“SUBARU GLOBAL PLATFORM”を初採用し、安全性能・走行性能を飛躍的に進化
- スバル新デザインフィロソフィー“DYNAMIC × SOLID”を全面採用すると共に、内外装の質感を大幅向上

富士重工業は、今秋発売予定の新型「インプレッサ」*1(国内仕様車)を本日2016年7月26日に公開します。

第5世代となる新型インプレッサは、富士重工業が中期経営ビジョン「際立とう2020」*2において次世代モデルの第1弾として位置づける戦略車です。お客様に最高の「安心と愉しさ」を提供することを目指し、次世代プラットフォーム“SUBARU GLOBAL PLATFORM”をはじめとした様々な新技術を投入。「総合安全性能」*3と「動的質感・静的質感」の大幅向上を実現しました。

「総合安全性能」は、スバル初となる歩行者保護エアバッグとアイサイト(ver.3)を全車に標準装備。また新プラットフォーム採用により危険回避性能を向上すると共に、衝突エネルギー吸収量を現行車比1.4倍にするなど衝突安全性能を飛躍的に高めることで、乗員・乗客はもとより歩行者など周囲の人々も含めた安全性能を一層強化しました。

「動的質感・静的質感」では、お客様が「新型インプレッサを見て、触れて、走って、乗って感じる全て」について、心を動かす領域にまで仕上げることを目指しました。動的質感では、新プラットフォームによってボディとサスペンションの剛性が大幅に向上したことで、思い通りに走り、不快な振動騒音が無く、快適な乗り心地を実現しました。また、静的質感では新デザインフィロソフィー“DYNAMIC × SOLID”を量産モデルとして初めて全面採用。機能性とデザイン性を両立し、内外装の細部の仕上げに磨きをかけることで、スバルの次世代を担うコンパクトカーとしてクラスの枠にとらわれない高い質感を実現しました。



スバル 新型インプレッサ (プロトタイプ)

「SUBARU オフィシャル WEB サイト」では、本日 7 月 26 日 10 時より専用サイトを開設し、新型インプレッサのティザー画像をはじめ関連する情報を順次配信します。

<新型インプレッサ専用 WEB サイト>

<http://www.subaru.jp/impreza/>

*1:「紋章」「金言」などの意を持つ英語“Impresa(インプレイザ)”からの造語。スバル伝統のテクノロジーをベースに、若さ、軽快さ、スポーティさなどのイメージを付加し、新鮮な印象(=Impression)を与えるクルマ、の思いを込めてネーミング。初代は 1992 年 11 月発売

*2: 2014 年 5 月発表

*3: 「0 次安全」・「走行安全」・「予防安全」・「衝突安全」からなる、SUBARU 独自の安全思想

【スバル インプレッサ(プロトタイプ)主要諸元表】 ※数値はすべてプロトタイプ仕様の参考値

ボディタイプ		インプレッサ SPORT	インプレッサ G4
全長(mm) / 全幅(mm) / 全高(mm)		4,460 × 1,775 × 1,480	4,625 × 1,775 × 1,455
ホイールベース(mm)		2,670	
エンジン型式・種類		FB20・水平対向 4 気筒 [BOXER] 2.0L DOHC 16バルブ デュアル AVCS 直噴	
最高出力[ネット] [kW(PS)/rpm]		113 (154) / 6,000	
トランスミッション		リニアトロニック ※1	
燃料種類		無鉛レギュラーガソリン	
駆動方式		2WD / AWD (常時全輪駆動)	
乗車定員(名)		5	
安全装備	標準装備	アイサイト(ver.3)	
		歩行者保護エアバッグ	
	メーカー装着オプション	スバルリヤビークルディテクション(後側方警戒支援システム)	
		ハイビームアシスト	
		ステアリング連動ヘッドランプ ※2	

※1 フル電子制御自動無段変速機

※2 一部グレードには標準装備となります

なお、商品等についてのお問い合わせは、最寄りの販売会社、または SUBARU お客様センター「SUBARU コール」0120-052215 までお願いいたします。